

平成十九年六月十五日提出
質問第三九四号

我が国の対アフリカ外交についての官房長官秘書官の発言に関する第三回質問主意書

提出者 鈴木宗男

我が国の対アフリカ外交についての官房長官秘書官の発言に関する第三回質問主意書

「前回答弁書」（内閣衆質一六六第三三二二号）を踏まえ、再度質問する。

一 「前回答弁書」では、「外務省として、御指摘の者に確認した範囲では、御指摘の『会見』及び『発言』が行われた事実はなかったと承知している。」との答弁がなされているが、石兼公博氏はラシヤド・ファラ氏に会ったことはあるか。あるのならば、その日にち、場所を明らかにされたい。

二 二〇〇七年五月二十五日発売の日刊ゲンダイ二面の記事（以下、「日刊ゲンダイ記事」という。）で触れている内容に関して、外務省は石兼公博氏に対してどのような形で確認をしたのか。石兼氏に対して確認を行った人物の官職氏名及び確認の形態、日にち、場所について明らかにされたい。

三 「日刊ゲンダイ記事」で触れている、石兼公博氏が「①鈴木とムルアカに関わる人間（外国人）はわが国に不利益をもたらす②鈴木議員に相談することはあなた方の不利益になる」との旨の発言を当時のラシヤド・ファラ在日本ジブチ共和国特命全権大使に対して行ったことは事実であると主張する人物を複数承知しているが、「前回答弁書」での内容と齟齬があると思料する。二の確認に対して石兼公博氏が事実を述べていない場合、政府は石兼氏に対していかなる処置をとるか。

右質問する。